

北海道立道民活動センターの指定管理者の候補者の選定について

1 公の施設の概要		名称 北海道立道民活動センター 所在地 札幌市中央区北2条西7丁目1 設置目的 道民自らの創意や活力が生かされる地域づくりに必要な社会福祉活動、生涯学習活動、女性活動、アイヌ文化活動等の組織的な活動の促進及び道民が行う学習、研修、交流等の機会の充実にを図る。		担当課(室) 総務部総務課(財産運用グループ) 直通:011-204-5056 代表:011-231-4111(内線22-407)	
2 申請期間		令和元年11月13日(水)～令和2年1月6日(月)(55日間)			
公募概要	申請条件	指定期間(予定) 令和2年4月1日～令和7年3月31日(5年間)			
	業務の範囲	(1) 事業に関する業務 ア 本センターの施設及び設備を一般の利用に供する業務 イ 社会福祉活動、生涯学習活動、女性活動、アイヌ文化活動等の組織的な活動に関し必要な支援を行う業務 (2) 施設等の運営に関する業務 ア 本センターの施設等の利用の承認に関する業務 イ 本センターの利用料金の設定、收受等に関する業務 (3) 施設等の維持管理に関する業務 ア 本センターの施設等の維持管理及び修繕に関する業務 イ 道民活動センタービルの清掃、警備、空調衛生、電気などの管理に関する業務 ウ 道民活動センタービルに入居する団体等の別に定める管理に関する業務 (4) 道民活動センタービルに入居する団体等との連絡調整業務			
	利用料金制度	導入済(平成16年度)			
	負担金限度額	11億8,526万5,000円			
審査基準等	別添「北海道立道民活動センター指定管理者候補者決定基準」のとおり				
3 申請結果		申請者数 1団体			
選定委員会	名称		北海道立道民活動センター指定管理者候補者選定委員会(事務局:総務部総務課)		
	運営要領		別添「北海道立道民活動センター指定管理者候補者選定委員会運営要領」のとおり		
	委員	区分	氏名	所属	備考
		委員長	杉岡直人	北星学園大学社会福祉学部教授	学識経験者
		副委員長	山崎一彦	北海学園大学北東アジア研究交流センター特別研究員	学識経験者
		委員	谷川松芳	北翔大学非常勤講師	学識経験者
	委員	工藤多希	江別市女性団体協議会会長	学識経験者	
	委員	清平秀幸	公認会計士	学識経験者	
	開催状況	区分	開催日時・場所	議事	出席率
		第1回委員会	令和元年11月11日(月) 札幌市道民活動センター	公募要項案、申請資格等について	80%
第2回委員会		令和2年1月8日(水) 札幌市道民活動センター	申請者からのプレゼンテーション及びヒアリングの実施申請資格等(形式的要件)審査、必須項目審査、加点項目審査の実施、指定管理者候補者の決定	100%	
審査の経過		令和元年11月11日開催の第1回選定委員会において、公募要項案、申請資格及び選定の基準等について検討を行った。 令和元年11月13日から公募を開始し、締切までに1団体から申請があり、事務局において申請資格(形式的要件)等に係る事前審査を行った。 令和2年1月8日開催の第2回選定委員会において、各選定委員に申請書類等の副本を配付し事務局から概要報告を行い、その後、申請者からヒアリングを行い、引き続き必須項目審査及び加点項目審査を実施した。 その結果、委員会委員の総意により指定管理者候補者を決定し、令和2年1月9日、審査の経過及び結果について道に報告した。			
採点結果		別記のとおり			
審査の結果		一般財団法人道民活動振興センターを指定管理者の候補者として決定			
選定理由		申請者である一般財団法人道民活動振興センターは、申請資格等審査及び必須項目審査に適合しており、続いて行った加点項目審査の結果を踏まえ、最適な指定管理者候補者として選定した。			
学識経験者委員の主な意見(又は総評)		全体として北海道が求める要求水準を満たしており、道立道民活動センターの適切な管理運営が期待できることから、「一般財団法人道民活動振興センター」を最適な指定管理者候補者として選定する。			

※本書は、選定委員会における審議経過を示したものであり、最終的には、北海道議会の議決後、正式に指定管理者を指定する予定です。